

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	21011
課題名	胃底腺型胃癌の鑑別診断
研究期間	倫理委員会承認日 ～ 2026年4月30日
研究の対象	2019年4月から2023年3月まで旭川医科大学病院およびはらだ病院において胃カメラを受け、樹枝状の拡張血管を伴う隆起性病変に対して生検あるいは内視鏡治療を受けられた方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：年齢、性別、診断名、内視鏡画像、治療内容、病理組織診断の結果等） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
外部への試料・情報提供	<input type="checkbox"/> 自施設のみで利用 <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内（提供先：旭川医科大学）（提供方法：記録媒体） <input type="checkbox"/> その他（提供先： ）（提供方法： ） 対応表は、当センターおよびはらだ病院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表機関 旭川医科大学病院 高橋慶太郎 共同研究機関 はらだ病院 原田 一道
研究の意義、目的	胃底腺型胃癌の特徴は①褪色调、②粘膜下腫瘍様の隆起性病変、③樹枝状の拡張血管、④背景粘膜が胃底腺粘膜の4徴とされていますが、胃底腺ポリープや神経内分泌腫瘍などとの鑑別が難しい場合があります。今回、樹枝状の拡張血管を伴う隆起性病変に対して生検あるいは内視鏡治療を行った病変の解析を行うことによって、胃底腺型胃癌の鑑別に特徴的な所見を検討します。
研究の方法	樹枝状の拡張血管を伴う隆起性病変に対して生検あるいは内視鏡治療を受けられた方の年齢、性別、診断名、内視鏡画像、治療内容、病理組織診断の結果などを解析します。
その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

電話：0166-68-2462

研究代表機関：旭川医科大学内科学講座 病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内
科学分野（消化器・内視鏡学部門） 高橋 慶太郎